

リハビリテーション室の紹介

新型コロナウイルスの感染対策として、2020年2月より面会が制限されております。入院患者の皆さんが、どのような環境でリハビリテーションを実施されているかわからないご家族もいらっしゃると思いますので、少しでも参考になればと思い、リハビリテーション室の紹介をさせていただきます。



(写真1)

当院は、上記のリハビリテーション室（写真1）と「ADL^{*}室」、「言語聴覚療法室」があります。

リハビリテーション室には、トレッドミル（写真2）、ストレングスエルゴメータ（写真3）、ドライビングシミュレーター（写真4）等の様々な機器を導入してリハビリテーションを実施しています。

コロナ禍ではありますが、入院患者の皆さんが、安心して入院生活を送れるよう感染対策を行い、積極的なリハビリテーションを実施していきます。

※ADL: Activities of Daily Living 日常生活動作



(写真2)



(写真3)



(写真4)

教えて！社会保障制度



医療ソーシャルワーカー

地域連携室に所属する医療ソーシャルワーカーが制度のご説明をします。



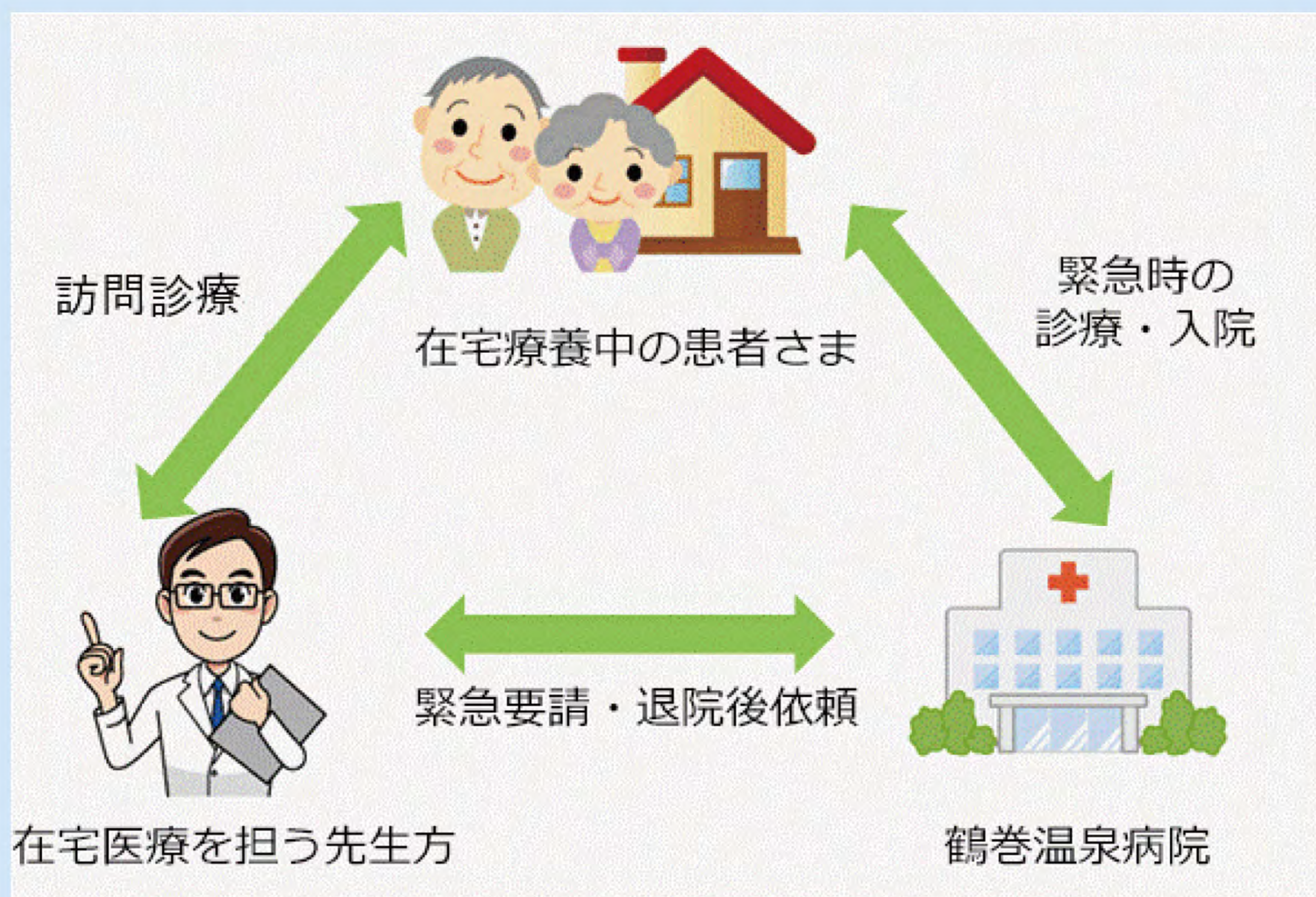
Q

退院後、家で母を介護します。
何かあった時にバックアップしてくれる制度があれば
安心なのですが・・・

A

当院には『在宅療養後方支援病院』という制度があります。

この制度は、当院と地域の医師や医療機関同士が協働して在宅医療を支援させていただくものであり、連携医療機関の先生方の求めに応じて、あらかじめ登録されている患者さまに対して、何らかの緊急対応が必要になった場合には、当院が24時間いつでも診療・入院をお受けする制度となります。



入院が必要となった場合は、原則として当院で入院治療を行います。ただし専門治療など疾患により当院で対応できない場合は、当院が適切な医療機関へご紹介いたします。
連携する開業医の先生方からの登録の依頼は、**地域連携室**が窓口となります。

お問い合わせは
医療ソーシャルワーカーにご相談ください。

地域連携室 TEL：0463-78-1319（直通）

医療法人社団 三喜会 鶴巻温泉病院
回復期リハビリテーション病棟